

〔農業女子プロジェクトレター#14〕

三越伊勢丹のお中元に農業女子の美味が登場！
 モンベル「フィールドウェア開発プロジェクト」のモニターがスタートしました！
 東和コーポレーション「手袋でサポート！快適農業ライフ」プロジェクト進行中！

農林水産省

「農業女子プロジェクト」も発足から一年半を迎え、ついに47都道府県すべてにメンバーが誕生し、メンバー数も302名(5月18日現在)となりました。農業女子の知恵とパワーで、今後もプロジェクトを推進していきたいと思えます。

今回は、参画企業とのコラボレーションの最新情報についてご紹介・報告します。

- 【三越伊勢丹のお中元に農業女子の美味が登場！】
- 【モンベル「フィールドウェア開発プロジェクト」のモニターがスタートしました！】
- 【東和コーポレーション「手袋でサポート！快適農業ライフ」プロジェクト進行中！】

個別プロジェクトの活動についてマスメディア等の取材もお受けしております。各企業の担当者もしくは事務局(農林水産省経営局就農・女性課)にお問い合わせください。

【三越伊勢丹HD 三越伊勢丹のお中元に農業女子の美味が登場！】

昨年のお歳暮に続き、この夏のお中元でも、農業女子メンバーの生産物を使ったコラボギフト商品の販売が開始されました。

- ・ 三越(5月15日からインターネット販売開始) <http://www.mitsukoshi.co.jp/chugen>
- ・ 伊勢丹(5月22日からインターネット販売開始) <http://www.isetan.co.jp/chugen>
- ・ 三越日本橋本館のギフトセンター(7F)(6月2日から販売開始)

今回のコラボ商品は4種類です(詳細は上記HPにてご確認下さい)。

- ①ジェラートセット … 鈴木まゆさん(静岡県)の抹茶、永井香織さん(熊本県)のレモン、榎本佐和子さん(愛知県)のブルーベリー
- ②彩り水まんじゅう詰合せ … (岡山県)大林綾子さんの紫芋、坂口智美さんのみかんとレモン、岡本尚子さんのトマト
- ③冷製スープセット … 松本知恵さん(群馬県)のトマト、内山佳奈さん(北海道)のアスパラ、森田かおりさん(高知県)のとうもろこし
- ④点心・スタミナセット … 貫井香織さん(埼玉県)の原木しいたけ

5月15日には、三越日本橋本館にて、マスコミに向けたイベントと試食・内覧会が行われ、生産物を提供した農業女子メンバーのうち、大林綾子さん(岡山県)も登場、商品のPRを行っていただきました。

また、6月23日(火)には、三越日本橋本館のギフトセンターにて、この農業女子ジェラートの有料試食会や、農業女子プロジェクトと農業女子の魅力伝えるミニセミナーも開催する予定です。
 お世話になっている方々に、日頃の感謝と合わせて、農業女子の魅力を伝えていただけたら嬉しいです。



【モンベル「フィールドウェア開発プロジェクト」のモニターがスタートしました！】

農作業環境に適したウェアを農業女子にモニターして頂き、商品の企画・開発・改善に活かす株式会社モンベルの「フィールドウェア開発プロジェクト」第2期のモニターがスタートしました！

農業や林業など、第一次産業に携わる人たちを応援したいと、2014年から販売を始めたモンベルのフィールドウェア。自然の中で働くプロの方々の声と、モンベルの高機能素材やデザインとを融合したラインナップを展開しています。今年は新たに、ストレッチ素材を採用した動きやすいつなぎ「フィールドストレッチ カバーオールW's」が登場しました。

そこで今回は、2色の「フィールドストレッチ カバーオールW's」からお好きな色をお選び頂き、全国の63名の農業女子にモニターをして頂いています。

なんと、カバーオールの腕の部分には「農業女子プロジェクト」のロゴマークが刺繍で入っています！「明るい色で楽しく農作業できそう！」「ロゴが可愛い！」など、すでに農業女子の声が続々フェイスブックに投稿されています。

農業女子の皆さまには、このつなぎで快適な農作業を行って頂きたいと思います！

モンベルのフィールドウェアについては、下記HPでもご覧頂けます。

http://webshop.montbell.jp/common/system/user/infomation/disp.php?site_category_id=2&information_id=335



【東和コーポレーション「手袋でサポート！快適農業ライフ」プロジェクト進行中！】

本年1月にスタートしました同プロジェクト、農業女子の声を取り入れた農作業用手袋の開発に向けて着々と進行しています！

キックオフ会議後、2月末～5月にかけて10名の農業女子メンバーのところに東和コーポレーションの担当者がお伺いし、普段の作業における手袋の使用状況や抱えているお悩みを伺うとともに、同社が作成したサンプル手袋について、作業中の使用感をお聞きしました。

調査の中では、手袋へのこだわり、求める機能、使う数や使い方、作業によって消耗する部位などがメンバーそれぞれでまったく異なっていたものの、すき間から入る土汚れや暑さによる蒸れなどのお悩み、そして何より、農業において手袋は必需品であり、農業女子だからこそその手を守る手袋への思いが皆さんに共通していることを感じることができました。

このプロジェクトでは今後、伺ったご意見を試作品に反映、それを基にした農業女子メンバーとの意見交換などを経て、12月頃の商品発表を目指します。引き続きご期待ください！

